



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 合同製鐵株式会社

コード番号 5410 URL <http://www.godo-steel.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 明賀 孝仁

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長兼経営企画部担当部長 (氏名) 内田 洋

TEL 06-6343-7600

四半期報告書提出予定日 平成27年11月6日 配当支払開始予定日 平成27年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	53,664	△18.2	1,564	8.1	2,037	7.0	1,940	53.8
27年3月期第2四半期	65,610	2.4	1,446	626.0	1,905	—	1,262	—

(注)包括利益 28年3月期第2四半期 1,280百万円 (△34.3%) 27年3月期第2四半期 1,949百万円 (350.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	12.41	—
27年3月期第2四半期	7.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	152,813		81,890			53.2
27年3月期	159,215		84,802			48.7

(参考)自己資本 28年3月期第2四半期 81,351百万円 27年3月期 77,463百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	1.50	—	2.50	4.00
28年3月期	—	3.50	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	4.00	7.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては、本日開示しております「業績予想及び配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	102,000	△18.8	5,000	43.0	5,500	25.1	5,000	71.9	31.98

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては、本日開示しております「業績予想及び配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期2Q	171,452,113 株	27年3月期	171,452,113 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

28年3月期2Q	15,091,706 株	27年3月期	15,085,936 株
----------	--------------	--------	--------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	156,363,474 株	27年3月期2Q	161,377,173 株
----------	---------------	----------	---------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来予測情報の適切な利用に関する説明)

本資料に記載されている将来に関する記述には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
4. その他	10
(1) 生産実績(単独・連結)	10
(2) 販売実績(単独)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当上半期におけるわが国経済は、政府の経済対策による企業収益の改善や遅れていた雇用、所得環境の改善が進み、緩やかながら回復基調が続いておりますが、中国経済の景気減速など先行きは不透明な状況となっております。

普通鋼電炉業界におきましては、建設関連の需要回復や企業収益の改善を背景とした設備投資計画が堅調に推移する一方、コスト増等による建設計画の見直しといった問題が生じたことや、円安の継続により電力や原燃料および諸資材・輸送コストが引き続き高位で推移しました。

こうしたなか、当社グループにおきましては、昨年7月より品種別の事業部的経営体制をスタートさせ、製造・販売・購買が一体となって、マーケットの変化に即応する業務運営に努めてまいりました。

その結果、当上半期の連結業績につきましては、当社の鋼材販売数量が49万9千トンと前年同四半期比4万6千トン減少し、鋼材販売価格も前年同四半期比トン当たり5千3百円下落したことにより、売上高は536億64百万円と前年同四半期比119億46百万円の減収となりましたが、原材料価格の下落やコスト低減努力により、営業利益は前年同四半期比1億17百万円増益の15億64百万円、経常利益は前年同四半期比1億32百万円増益の20億37百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比6億78百万円増益の19億40百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、たな卸資産の減少(26億48百万円)及び投資有価証券の減少(12億15百万円)等により、前連結会計年度末(1,592億15百万円)から64億2百万円減少し、1,528億13百万円となりました。

負債につきましては、支払手形及び買掛金の減少(19億68百万円)等により、前連結会計年度末(744億12百万円)から34億90百万円減少し、709億22百万円となりました。

純資産につきましては、当社の連結子会社である三星金属工業株式会社による自己株式の取得に伴う資本剰余金の増加(31億19百万円)及び非支配株主持分の減少(69億2百万円)等により、前連結会計年度末(848億2百万円)から29億12百万円減少し、818億90百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の48.7%から53.2%になりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期通期業績予想につきましては、中国の過剰生産によるアジア鋼材市況の悪化や、工事遅延に伴う国内出荷数量の伸び悩みなど、厳しい経営環境にあります。主原料である鉄スクラップの価格が下落し、一時的にメタルプレッドが拡大する見込みであることから、前回予想(平成27年7月29日発表)から営業利益及び経常利益を5億円増額し、親会社株主に帰属する当期純利益を7億円増額しております。また、当該業績予想の修正に伴い、配当予想につきましても修正しております。詳細につきましては、本日開示しております「業績予想及び配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額
を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更い
たしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定
による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方
法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更
を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、
四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及
び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時
点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の税金等調整前四半期純利益は3,119百万円減少しております。また、当
第2四半期連結会計期間末の資本剰余金が3,119百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,566	4,622
受取手形及び売掛金	28,761	27,944
たな卸資産	21,821	19,172
その他	1,047	925
流動資産合計	57,196	52,664
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,001	10,810
機械装置及び運搬具(純額)	13,348	13,071
土地	50,792	50,791
その他(純額)	531	401
有形固定資産合計	75,674	75,075
無形固定資産	155	169
投資その他の資産		
投資有価証券	23,174	21,959
その他	3,112	3,013
貸倒引当金	△99	△69
投資その他の資産合計	26,188	24,903
固定資産合計	102,018	100,149
資産合計	159,215	152,813
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,713	13,745
短期借入金	18,230	18,591
未払法人税等	563	186
賞与引当金	1,172	1,201
その他	5,834	5,183
流動負債合計	41,513	38,908
固定負債		
長期借入金	17,161	16,888
役員退職慰労引当金	125	107
退職給付に係る負債	4,217	4,223
その他	11,395	10,794
固定負債合計	32,899	32,014
負債合計	74,412	70,922

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	34,896	34,896
資本剰余金	9,885	13,005
利益剰余金	30,430	31,980
自己株式	△2,941	△2,942
株主資本合計	72,272	76,939
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,909	1,099
繰延ヘッジ損益	0	△0
土地再評価差額金	3,363	3,363
退職給付に係る調整累計額	△82	△51
その他の包括利益累計額合計	5,191	4,411
非支配株主持分	7,339	538
純資産合計	84,802	81,890
負債純資産合計	159,215	152,813

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	65,610	53,664
売上原価	59,089	47,199
売上総利益	6,521	6,465
販売費及び一般管理費	5,074	4,900
営業利益	1,446	1,564
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	128	189
受取賃貸料	136	143
持分法による投資利益	416	313
その他	32	44
営業外収益合計	714	691
営業外費用		
支払利息	156	149
その他	99	69
営業外費用合計	256	218
経常利益	1,905	2,037
特別利益		
投資有価証券売却益	—	7
特別利益合計	—	7
特別損失		
固定資産除却損	54	28
特別損失合計	54	28
税金等調整前四半期純利益	1,850	2,016
法人税等	343	1
四半期純利益	1,506	2,014
非支配株主に帰属する四半期純利益	244	74
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,262	1,940

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	1,506	2,014
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	418	△764
繰延ヘッジ損益	5	△0
退職給付に係る調整額	18	30
持分法適用会社に対する持分相当額	0	0
その他の包括利益合計	442	△734
四半期包括利益	1,949	1,280
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,719	1,161
非支配株主に係る四半期包括利益	229	119

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,850	2,016
減価償却費	1,679	1,591
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1	△29
受取利息及び受取配当金	△129	△190
支払利息	156	149
持分法による投資損益(△は益)	△416	△313
固定資産売却損益(△は益)	△0	△2
固定資産除却損	54	28
売上債権の増減額(△は増加)	△2,342	817
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,328	2,648
仕入債務の増減額(△は減少)	△575	△1,997
その他	1,229	△373
小計	2,833	4,344
利息及び配当金の受取額	153	415
利息の支払額	△156	△149
法人税等の支払額	△230	△448
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,600	4,162
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△2	△2
投資有価証券の売却による収入	—	107
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,649	△1,112
有形及び無形固定資産の売却による収入	22	2
その他	3	15
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,625	△990
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	300	800
長期借入れによる収入	1,000	3,000
長期借入金の返済による支出	△2,097	△3,711
配当金の支払額	△242	△390
自己株式の取得による支出	△1	△1
子会社の自己株式の取得による支出	—	△3,782
非支配株主への配当金の支払額	△25	△17
その他	△12	△12
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,078	△4,116
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△103	△944
現金及び現金同等物の期首残高	4,680	5,566
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,577	4,622

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社の連結子会社である三星金属工業株式会社は、平成27年7月17日付で、当社以外の全ての株主から自己株式を取得いたしました。この結果、当第2四半期連結累計期間において、資本剰余金が3,119百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末において資本剰余金が13,005百万円となっております。

4. その他

(1) 生産実績(単独・連結)

品目	前第2四半期累計期間	当第2四半期累計期間	増減
粗鋼 (単独)	564 千t	509 千t	△55 千t
(連結)	759 千t	667 千t	△92 千t
鋼材 (単独)	537 千t	479 千t	△58 千t
(連結)	683 千t	598 千t	△85 千t

(2) 販売実績(単独)

品目	項目	前第2四半期累計期間	当第2四半期累計期間	増減
鋼材	数量	545 千t	499 千t	△46 千t
	(単価)	(71.4 千円)	(66.1 千円)	(△5.3 千円)
	金額	38,927 百万円	33,031 百万円	△5,895 百万円
その他	金額	2,103 百万円	1,306 百万円	△796 百万円
合計	金額	41,030 百万円	34,338 百万円	△6,692 百万円
(内、輸出)		(2,246 百万円)	(1,094 百万円)	(△1,151 百万円)

(参考：連結)

品目	項目	前第2四半期累計期間	当第2四半期累計期間	増減
鋼材	数量	692 千t	627 千t	△65 千t